

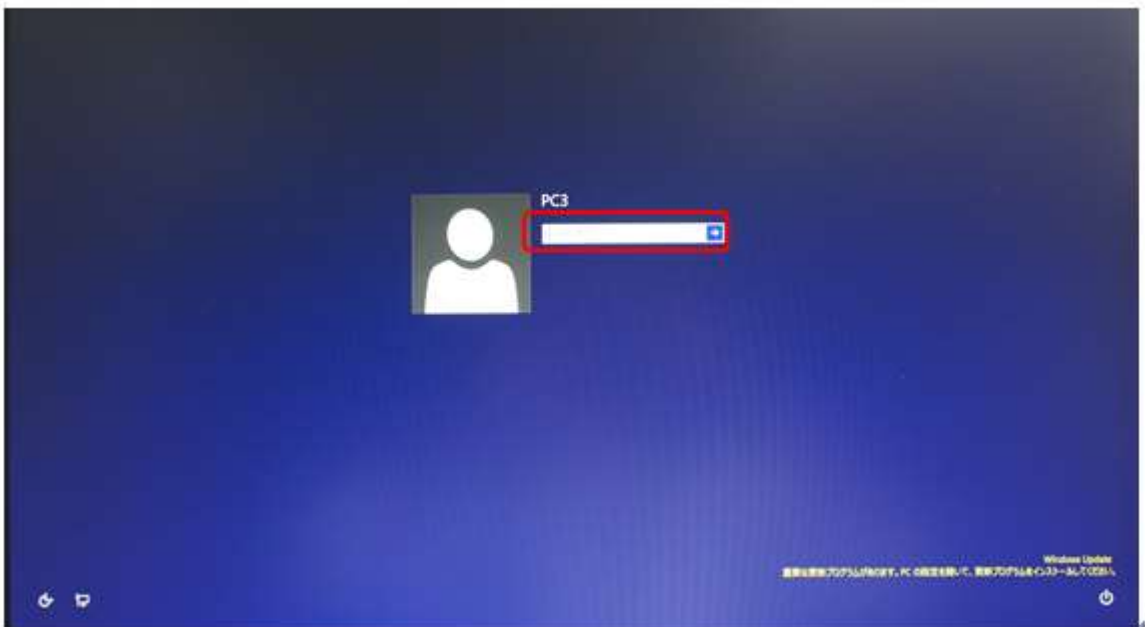
Windows 8の画面構成

ロック画面 電源を投入した時に最初に表示される画面です。



Enter キーを押すと次の画面に進みます。

Windows サイン画面 が表示されるので パスワードを入力し **Enter** キーを押します。



パスワードはコンピューターの初期設定時にセットします。後日変更も可能です。

スタート画面

Windows サイン画面でパスワード入力後、最初に表示される画面です。

(設定により デスクトップ画面が表示される場合があります)

スタート画面はプログラムを起動する画面の一つです。

スタート画面の名称



タイル よく使うアプリケーションプログラム（アプリ）が貼り付けられています。ここにあるタイルをクリックもしくはタッチ（タッチパネル画面の機種のみ）すると そのタイルのアプリケーションソフトが起動します。

全てのプログラム 設定されている全てのアプリケーションプログラムを表示する画面切り替えができます。

電源 シャットダウン（電源オフ）、再起動、スリープ（停止状態）の処理をするキーです。

検索 アプリケーションソフトの検索をするキーです。

電源の切り方



電源 アイコンをクリックします。

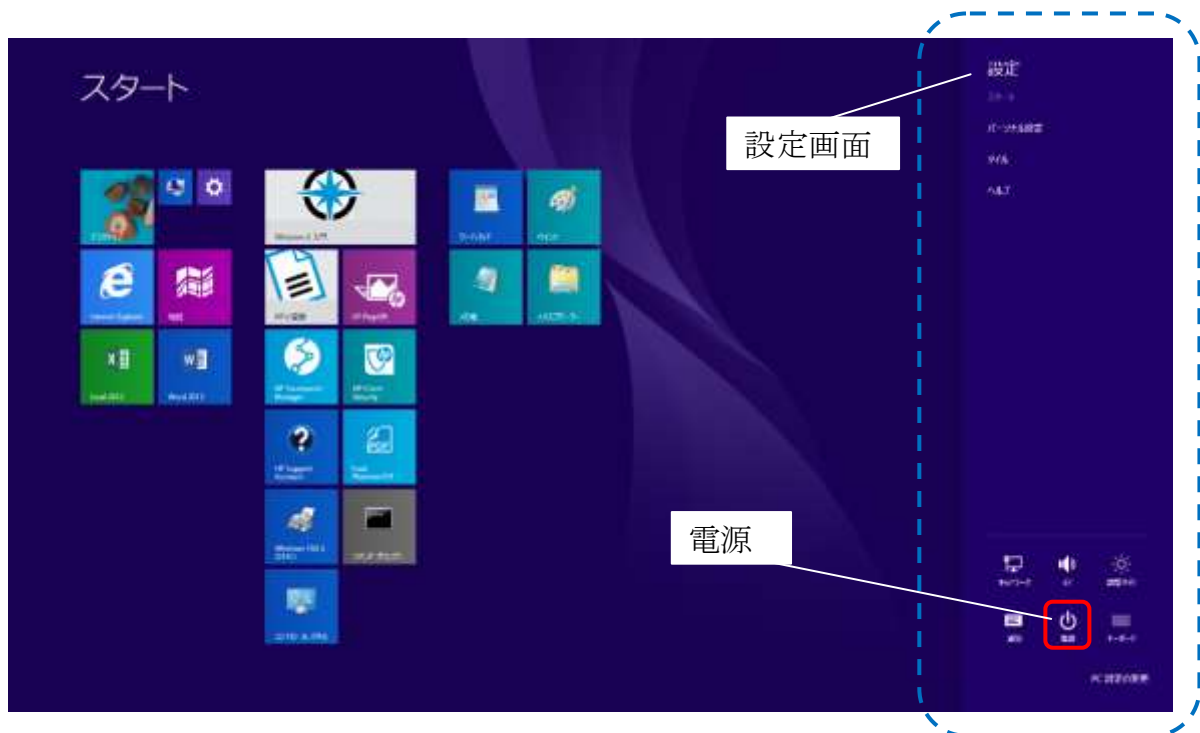


シャットダウン をクリックすれば電源が切れます

スタート画面に電源ボタンが表示されていない場合



マウスカーソルを画面の右上もしくは右下に持っていくと5個のアイコンが表示されます。
設定 (歯車のアイコン) を押すと マウスカーソル が表示されます。



設定画面の右下に電源のアイコンが表示されます。

電源 アイコンをクリックします。



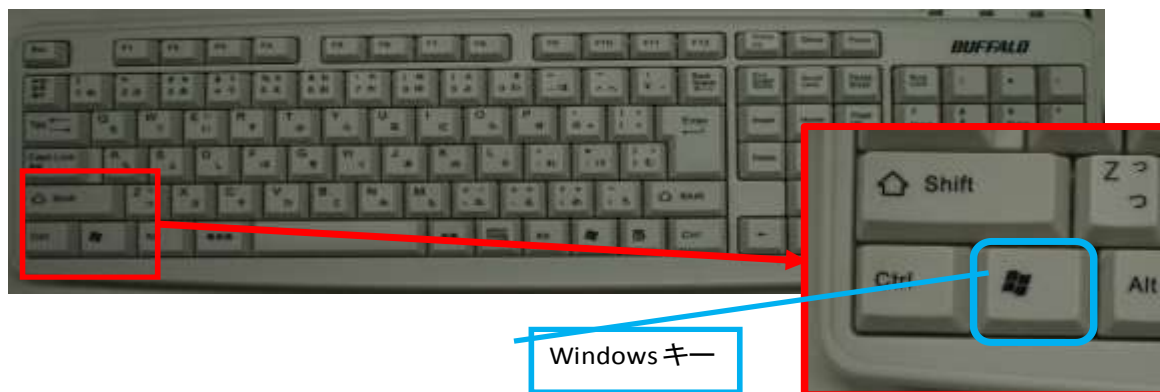
シャットダウン をクリックすれば電源が切れます

デスクトップの名称 旧来の Windows 初期画面（デスクトップ）も準備されています。



- タスクバー** 実行中のプログラムが表示され、切り替えが可能です。
- スタート ボタン** このボタンを押すと **スタート画面** に切り替わります。
- アイコン** ファイル、フォルダ、プログラム、その他の項目を示す小さな画像です。
- クイック起動バー** よく使うプログラムをあらかじめ設定しておくことができます。

アプリケーションソフトを起動する場合、電源を切る場合は **スタート ボタン** を押し、**スタート画面**に切り替えます。



キーボードの **Windows キー** を押しても **スタート画面**に切り替わります。

アプリケーションの起動方法【ワードパッドの起動】

ワードパッドを使って、文字や文章の入力練習をしてみましょう。

1. スタート画面にワードパッドのタイルがある場合

- ① スタート画面に切り替えます。

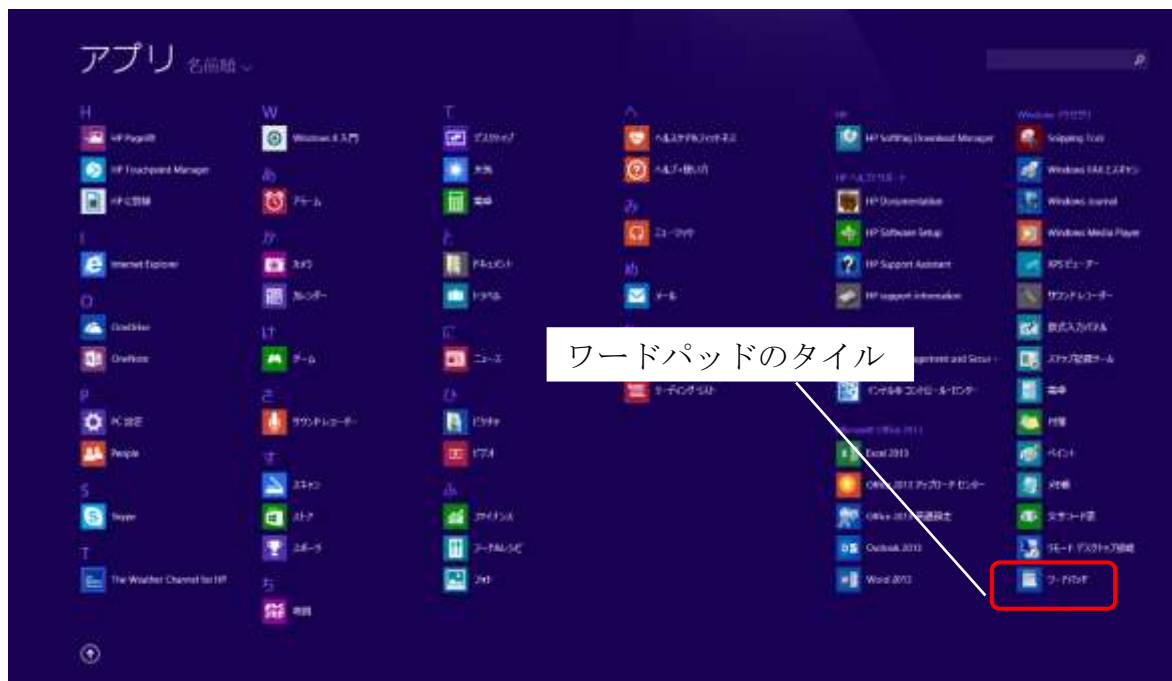


- ② ワードパッドのタイルにマウスを合わせます。
- ③ ワードパッドのタイルをクリックするとワードパッドが立ち上がります。

2. スタート画面にワードパッドのタイルがない場合

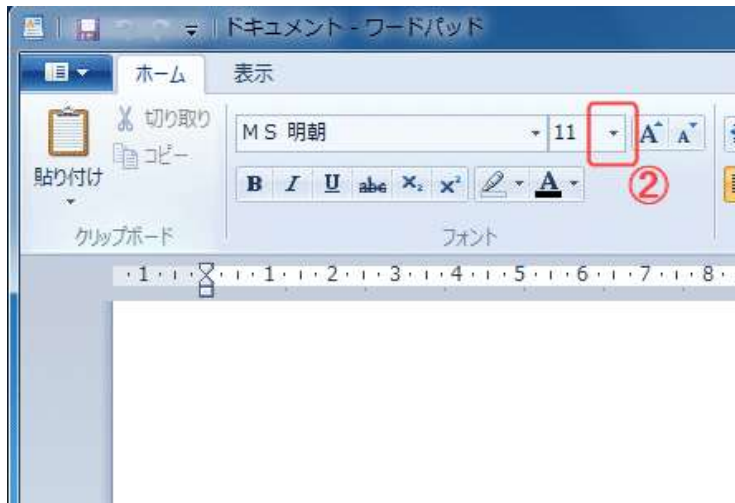


- ① スタート画面の左下にある下向き矢印（全てのアプリ）のアイコンにマウスを合わせます。
- ② 下向き矢印（全てのアプリ）のアイコンをクリックします。
アプリ の画面が表示されます。



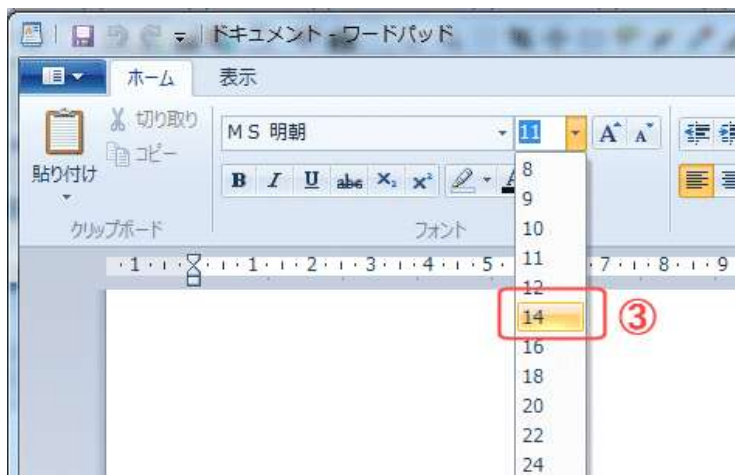
- ③ ワードパッドのタイルにマウスを合わせます。
- ④ ワードパッドのタイルをクリックするとワードパッドが立ち上がります。

ワードパッドが開きました。

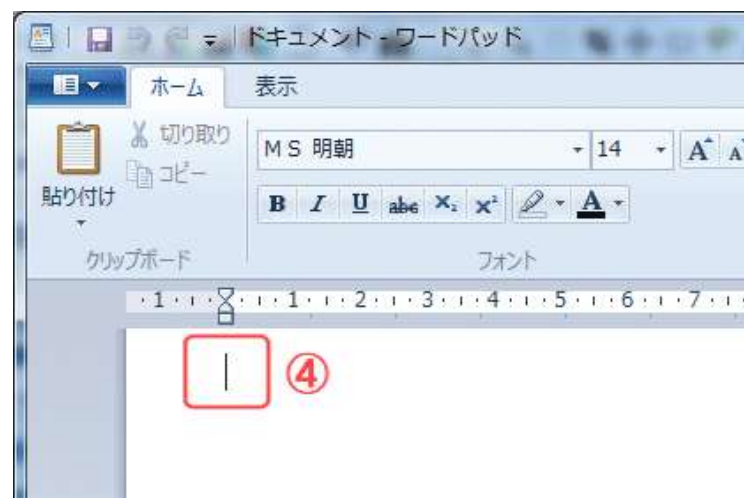


①文字の大きさを変えてみましょう。

②【フォントサイズ】ボタンの下ボタン（▼）をクリックします。

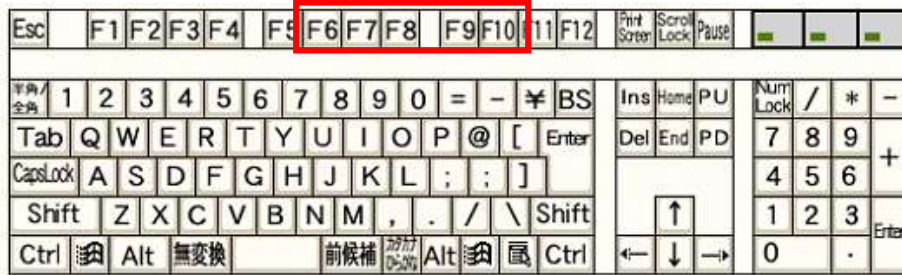


③文字の大きさを【11】ポイントから【14】ポイントに変更します。
文字が大きくなります。



④文字は、【カーソル】と呼ばれる【縦の線】が点滅している箇所に入力されます。

ファンクションキーの使い方



F 6 キー：変換してしまった文字をひらがなにする場合

日本



F 6 キーを押す

にほん

F 7 キー：全角のカタカナに変換する場合

にほん



F 7 キーを押す

ニホン

F 8 キー：半角のカタカナに変換する場合

にほん



F 8 キーを押す

ニホン

F 9 キー：全角の英数に変換する場合

F 1 0 キー：半角の英数に変換する場合

日本語入力モード【あ】で〔WORD〕と入力すると、〔を r d〕となるので

